

シルバーつちうら

会員数

男 336人

女 108人

合計 444人

平成26年1月1日現在

第58号

2014年（平成26年1月20日発行）

編集・発行 / 土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号 TEL 029(824)8281 / Fax 029(823)3007

ホームページ / <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>



平成26年 年間行事（予定）



- | | | |
|----|---------------------------|---|
| 1月 | （平成25年度）第2回地区長・班長会／互助会役員会 | |
| 2月 | 各班職群懇談会／交通安全講話 | |
| 3月 | （平成25年度）第3回地区長会 | |
| 4月 | （平成26年度）第1回地区長・班長会 | |
| 6月 | 通常総会 | |
| | ◇ 1・3・5・6・9・11月 理事会 | ◇ |
| | ◇ 8・11月 安全対策委員会 | ◇ |
| | ◇ 9・12月 就業対策委員会 | ◇ |
| | ◇ 5・8・12月 広報委員会 | ◇ |



新年のご挨拶



土浦市長
中川 清



新年、明けましておめでとうございませう。平成二十六年の初春を市民の皆様と共に迎えられる慶びをかみしめております。

土浦市シルバー人材センターの皆様には、日頃から、市政各般にわたりまして御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本市におきましては、合併特例債に位置付けた事業のうち、新治地区公民館や小町の館体験館が完成し、また、市庁舎移転を始め、

新消防本部庁舎、市営斎場、神立

駅前西口土地区画整理事業等、未

来の土浦市の礎を築く事業が順調

に進捗しているところであります。また、

企業誘致もすべての工業団地用地

への企業の進出が決まり、新たな

雇用の創出や将来の財政にも明る

い希望が見え始めております。

今年も、国内外の大きな変化に

より、本市を取り巻く社会経済情

勢は厳しくなることが見込まれま

すが、事業の優先順位をしつかり

見定め、私のまちづくりの基本姿

勢であります、「行財政改革」と「市

民の皆様との協働のまちづくり」

の推進の一層の取組により、持続

可能な「水・みどり・人がきらめ

く 安心のまち 活力のまち 土

浦」の実現に向けた更なる飛躍の

年にしたいと思っておりますので、今後

とも御支援・御協力をお願い申し

上げます。

結びに、本年も皆様にとりまし

て、素晴らしい一年となりますよ

う心から祈念いたしましたして、新年

の挨拶とさせていただきます。



土浦市議会議長
矢口 迪夫



新年あけましておめでとうございませう。土浦市シルバー人材センターの皆様におかれましては、平成二十六年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

現在、わが国は、世界各国がかつて経験したことのない超高齢社会を迎えようとしております。本市におきましても、満七十歳以上の方が全人口の約十七パーセントの方が全人口の約七十歳以上と、約三十二パーセント、三人に一人の割合にまで近づいてきております。

そのような中、豊かで活力ある長寿社会を実現するために、高齢

者施策の充実が市政の重要課題と

なっており、シルバー人材センタ

ーへの期待がますます高まってい

るところであります。

貴センターの事業活動は、高齢

者の就労の場の確保や生きがいの

創出など、地域社会に大きく寄与

され、また、会員の皆さんの誠実

で堅実な仕事ぶりにより、着実に

事業成果を上げられており、心か

ら敬意と感謝の意を表する次第で

す。

どうか今後とも、皆様方の豊富

な知識とご経験を活かされ、高齢

者が安心して暮らせる地域づくり

に、お力添えを賜りますことをお

願い申し上げます。

今年も、飛躍の午年であります。

土浦市シルバー人材センターの

益々の発展と、会員の皆様方のご

健勝、ご活躍を心から祈念申し上

げ、新年の挨拶といたします。





新年を迎えて

年男・年女

次の皆様が年男・年女を

迎えられました

おめでとうございます



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 若杉 操 | 高橋 義房 | 小澤 千秋 | 上川 隆也 | 小山 静江 | 塚本 正也 | 落合 正夫 | 長山 真寿美 | 宝槻 定義 | 二瓶 祐吉 | 服部 洋子 | 小島 健治 | 古澤 實 | 堀井 巖 | 豊崎 とも子 | 野口 美子 | 小澤 伸一 | 川田 栄作 | 横田 勇 | 山下 まさ子 | 土田 昭雄 | 中野 真佐夫 |
| | 相川 嘉子 | 福井 武夫 | 山野 芳克 | 岡本 光弘 | 大森 皓多 | 平渡 博之 | 山崎 勝哉 | 山中 志津枝 | 木村 誠 | 小河原 薫 | 下村 恵三 | 宮守 節夫 | 佐藤 富志男 | 榎戸 進 | 石垣 安大 | 加藤木 切磋 | 國近 洋也 | 沢辺 昭造 | 八重子 | 木村 | 藤田 耕二 |

七回目の年男



藤田 耕二

年男ということで事務局から投稿依頼があり、迷ったが書くこととした。

会員になって二回目の年男、よくぞ永持ち、サラリーマン四〇年、平成四年十二月、第二の人生を全然未体験の植木職と加えて地域の民生委員(現辞任)、高齢者クラブの世話役等、いわば二足のワラジ、健康と怪我をしなかったから続けられた。又お客様に喜ばれ感謝され、まさにお客様に背中を押されて永続きしたと思う。

怪我をしなかったと既に述べたが、私は現役時代の数年間、安全管理者として事故、怪我の悲惨さを痛いほど見聞きしてきた。

植木職の様に高所作業が多い仕事は、常に墜落など危険と隣り合わせ、一米一命取(一米の高さでも命にかかわる事故がある、高さをバ



カに出来ないの意。)を常に心に聞かせつつ、その結果が今まで無事

故で過ごせ得たと、ウヌボレている。

八十を過ぎると、とみに体力の衰え物忘れ、特に注意力が散漫になる



ことへの自覚とこの対応、尚必ず来る終焉への軟着陸を模索しているこの頃である。

午の年 ころ新に夢いくつ



服部 洋子

私は、オリエンタルモーター(株)で受付業務をしています。若いパワーを吸収し「美粧は美粧に勝る」を心に頑張っています。

自慢は「健康」、趣味は「チャレンジ」、悩みは「老化」。年令重ねる度思うこと「若く見せたい、見られたい」、そんな私は、運動、社交ダンス、ウォーキング、登山等で筋力、バランス、柔軟性アップに汗を流しています。

健康維持、老化防止につながる一石二鳥で幸せです。

登山は、大自然に引かれはじめ。今は私も山ガール。山のツア

ーでは、勿論健脚コースです。

山登りは人生と同じ、一歩一歩前を見て歩けば必ず雲海に浮かぶ山々、大自然に立ったときの達成感は何と云うもない幸せを味わうことができる。そこには、汗と根性、人と人との出逢いがあり、けなげに咲く花は思いやりを教えてください。山は、「心と体」を鍛えてくれる最高のパートナー。これからも元氣、勇氣、やる気をもってチャレンジしたいと思います。



職場から



土浦市公設卸売市場

坂東 正昭



私は、平成二十一年五月にシルバー

会員となり、現在土浦市公設卸売市場で働いております。すぐ近くには乙戸沼公園があり、春は花見客で賑わいます。

池の廻りには一周 一七六〇米のジョギングコースがあり多くの方が利用しています。そしてシルバーの方が公園の手入れをしています。

市場では主に水産物、野菜、果実、花を取り扱っております。市場でのシルバー会員は、六十六才から七十才までの十八名で、早朝勤務の管理事務所業務や、ダンボール、発泡スチロール、生ごみ等の回収、それらを分類して、計量、発泡スチロールの溶解、除草、清掃と、多種多様の仕事があります。

外回りの屋外での作業は、猛暑で目も眩む炎天下、又、寒さで顔や指が痺れる程の厳しい真冬の時も、リヤカーを引いてゴミ等を集めます。誰かが急用又は、病気で休んだ時も皆でフォローし、勤務の交代も円滑に行っています。

市場が少しでも綺麗になり、お客様が気持ちよく買物ができる様シルバーメンバー一丸となって業務に邁進し、健康で働ける喜びを感じつつ生涯現役のつも



りで頑張っております。

土浦駅東口自転車駐車場



渡邊 元臣
新年明けましておめでとうございます

今年も会員の皆様の幸多きことをお祈り申し上げます。

さて、私が、シルバー人材センターにお世話になるきっかけは、偶々イトーヨーカ堂に買物に行つたとき、地下駐輪場で友人に声をかけられたのが始まりです。友人曰く「家にいるならシルバーで働いてみては。」と言われてシルバーに登録しました。

当初は、交通量調査等のスポット的な仕事をしていましたが、昨年の三月から現在の東口自転車駐車場でお世話になっております。

ここでの仕事の面白さは、見知らぬ人とあいさつ等の会話ができることだと思えます。自宅に引きこもっていてはできないことで、この仕事に巡り合えて感謝しております。

ただ、既に一年近く仕事をしていまして、個人的に事務改善・簡略化の必要性を感じています。

過去の流れの中で今の完成された事務が存在していることも事実なので皆の意見を聞きながら、了解を得ながら進めていきたいと考えております。



いずれにしても素晴らしい仲間にも恵まれて楽しい良い日を過ごしております。

視察等 報告

新座市シルバー人材センター

視察研修報告

牧島 国法

この度、他センター視察を以下概要にて実施致しました。市の成立ち・経済環境の相違などシルバー人材センターを取り巻く環境が異なり、一概に比較することは困難ながらも、参考になることが多々あり有意義な視察研修となりました。

鈴木 監事

石川・横田 両理事

内山 互助会会長

稲見・佐々木 事務局職員

◆新座市SCプロフィール◆

- ※カッコ内は土浦市SC
- ・人口十六万人 (十四万人)
- ・会員二千五百人(四百三十人)
- ・契約金額十億円 (二億円)

数値的な面からも、新座市SCの先進性が垣間見られるが、視察討議内のヒヤリングにおける、特記すべき内容としては、

- ・就業開拓推進員(会員) 2名が適宜事務局に在席し、求人広告等も参考にしながら、就業拡大に向けた可否確認などを実施
- ・発注先(企業・町内会・商工会議所等)との情報交換会を実施
- ・理事会主導にて各地域での入会説明会を実施し、入会希望者との個別面談、入会研修会を実施

- ・親睦会(互助会)にて、各イベントの他、会員同士の同好会・サークル(ハイキング・ゴルフ・カラオケ・和洋裁・切り絵・お花等)が盛んに催され、会員同士の

◆日程◆ 十一月十九日

◆参加メンバー◆

牧島・高橋 両副理事長

新座市視察研修の様子



親睦を強固に図る
などであり、当土浦市シルバー人材センターとしても、今後何らかの形態で取り入れ、より良い運営への道標としたい所存です。また、今後も県内・県外問わず、積極的に視察研修を行い、当センターの先進的発展を目指す予定です。

安全巡回パトロール実施報告

安全対策委員 石川 昌史

十二月二日(月)安全適正就業推進大会の趣旨に基づき、以下4箇所において巡回パトロールを実施しました。

- ・六中地区公民館(定期清掃)
- ・中高津/個人宅(植木剪定)
- ・ロイヤルホームセンター
- ・土浦港プロムナード(刈込)

なお、安全就業状況の確認点として、

- ① 各職群の作業現場に適した服装であること
 - ② 各職群の作業現場に適した道具を使用していること
 - ③ 植木剪定・草刈等は、周囲の安全を確保していること
 - ④ 脚立・梯子等の設置の安全が確保されていること
 - ⑤ 加齢による諸機能の低下を認識し無理をしないこと
 - ⑥ 交通事故のないよう気を付けること
- 以上の項目を重点的に着目し巡回を行いました。どの現場も適正かつ、安全に注意をし作業されて

巡回パトロールの様子



おり、心より大変ご苦勞様と申し上げます。

注意 振り込め詐欺に
だまされないうために **注意**

土浦市内で振り込め詐欺被害が増加しています。特に高齢者を狙う傾向が強い為、日頃から注意を怠ることなく、被害から守りまし

よう。

◇大丈夫と思っている人ほど…◇

子や孫に対する親愛の情を利用した犯罪であり、誰でもだまされる可能性ががあります。実際に被害者の約9割は高齢者です。

◇電話の声で見破るのは困難◇

犯人は、「風邪をひいて声がおかしい」などと、普段と声が違う理由を伝えてきます。声だけでの判断では見破れないと思ひましよう。

◇留守番電話作戦◇

振り込め詐欺についてある程度の知識がありながら、身内のトラブル等を告げる犯行電話によって、時間的切迫感等のストレスから冷静さを失い被害者となる状況に陥っています。そこで、在宅時であっても常に留守番電話に設定しておき、犯人と直接対応する機会を遮断する「留守番電話作戦」も効果的です。

◇誰かに相談する◇

少しでもおかしいと感じたら、まず誰か(家族・親戚)、警察・市役所・消費生活センター等に相談しましょう。特に代理で取りに行く場合は詐欺と疑って相談すること。

新入会員紹介

(平成二十五年七月〜十二月)

一 中地区	木村 衛 井能 雅勝	宮崎 栄子 角田功井社
二 中地区	舟串 春子 岡村 壽恵 齋藤 次男	塚本 幸男 大山 清一 石戸とみ子
三 中地区	藤中 良一 瀬川 澄子 若槻 一枝	三好 勝 大竹 義則 大石 幸子
四 中地区	高木 満 宮本 昇 亀井えり子	古屋 義幸 鈴木 健一 数野 幹雄
六 中地区	中尾 良一	池田 道男
都 和中地区	國近 洋也 大久保孝一	井上 妙子
新 治地区	林 義章	飯坂 孝



募金活動の様子



事務局より
 ◇ボランティア活動報告◇
 十月一日(月)赤い羽根共同募金へ参画し、土浦駅前にて街頭募金活動を行いました。
 例年、募金活動は、土浦市シルバー人材センターのボランティア活動の一環として、率先して協力しております。
 ※事務局にも募金箱を設置し、多くの会員さんからも募金を頂きました。

刃物研ぎ実演の様子



◇健康まつりへの参加◇
 十月二十日(日)土浦市健康まつり(於…土浦保健センター)にて、五名に参加頂き 刃物研ぎ実演を行いました。あいにくの空模様の中、受付開始時間前より長蛇の列を作り、例年通り好評のうちに終えました。

あしがき



◇配分金支払い証明書について◇
 (郵送した)配分金支払い証明書は、平成二十五年に就業して得た配分金に関する証明(書)となります。確定申告の必要な方は、当証明書を利用し、必ず申告するようお願い致します。

あしがき
 会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年中は大なご指導ならびに、自主・自立・共働・共助、御協力ありがとうございました。
 本年も会員の皆様の声、事務局の情報等を共有する良き「シルバーつちうら」にしたいと思っております。また皆様と共に一日一日を有意義な健康で楽しい人生を過ごしたいと願っています。宜しくお願致します

広報委員会

- 委員長 横田 正弘
- 委員 市村 勇治
- 小林 繁美
- 小林 利喜夫